



川崎市薬剤師会

献血災害委員会

献血災害委員会は、主に災害時に備え
地域住民の皆さまの医療が継続できるよう
関連諸団体と連携し、諸制度の整備及び訓練活動を
中心に活動しています。



< 主な活動内容 >

防災訓練活動

災害発生時、的確迅速な医療救護活動ができるよう、
諸団体合同の防災訓練に参加しています。

川崎市合同防災訓練



首都圏が連携し救護活動にあたるべく、医療救護・ライフライン（電気・水道・ガス他）合同で訓練にあたります（年1回・9月防災週間）

地域防災訓練



各区で実施される防災訓練に参加し、地域住民の皆さまと連携して防災訓練に参加し、顔の見える関係を作ります。

災害備蓄薬事業

災害発生時、避難所へ必要な医薬品を速やかにお届けできるように、川崎市と連携し供給体制を整備しています。

災害備蓄薬事業



災害時、医療救護班が処方せん医薬品による治療ができるよう、川崎市と連携し整備しています。（川崎市各中学校区計70個程度予定）



災害時に限りある医療資源。各避難所でセルフメディケーションが実施できるように、OTC医薬品を備蓄・整備していきます。

キャンペーン活動

防災活動は平時から。
地域住民の皆さまと共有
しながら防災への啓蒙活
動をしています。

イエローフラッグ



災害時、機能できる薬局である
事を地域住民に明示するイエ
ローフラッグ。
年2回 (9/13/11) 掲示します。
(タウンページにも紹介)

地域防災講義 (随時)



「災害時の医療ってどうなる
の？」地域防災会等の要請を受
け、お薬手帳の重要性など防災
に備える講義をします (随時)

献血事業

災害時のみならず、病気や
怪我で輸血が必要な方へ輸
血治療ができるよう、献血
キャンペーン活動に参加し
ています。(年1回程度)

献血キャンペーン



日本赤十字社、川崎市と協働し、
献血を呼びかけたり、献血に伴
う健康相談などにも応じます。